

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年11月9日

2004年11月7日現在：

この1週間の平均気温は、平年を4～6度F下回った。ワシントン州東部中央の乾燥地帯を始め、Palouse地方に降雨が有った。1週間の降水量は、Ritzvilleにて0.18インチ、Whitmanでは0.70インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.4日であった。

冬小麦の播種は全州にて完了した。種圃場の93%にて出芽した。気温が低かった為出芽は多少遅れる結果となった。土壌水分は前週より多少落ちたが、小麦の出芽後の生育状況は前週より更に良くなった。

土壌水分及び灌漑用水：11月9日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	12	81	7
5-Year Ave(%)	9	39	50	2
Subsoil (%)	2	26	72	0
5-Year Ave(%)	12	50	38	0
Irrigation Water (%)	0	2	98	0

小麦生育状況：11月9日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Planted (%)	100	99	100	100
Emerged (%)	93	92	95	94

冬小麦作柄状況：11月9日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Dry land wheat (%)	0	2	24	67	7
Irrigation land (%)	0	0	0	100	0

Source：Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>